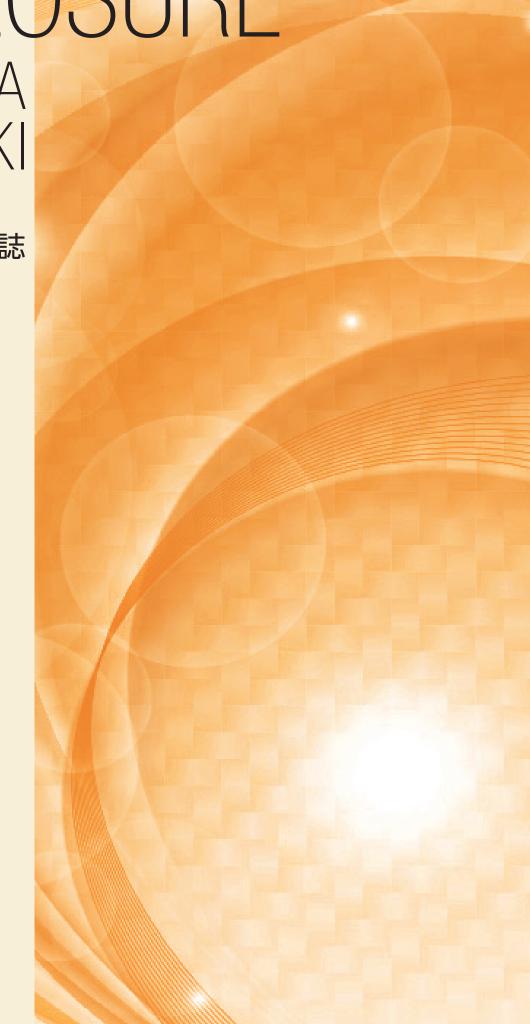
DISCLOSURE

CERESA KAWASAKI

JAセレサ川崎 ディスクロージャー誌 ^{令和4年4月1日▶} ^{令和4年9月30日}





はじめに

平素より皆さまには格別のご愛顧を賜り厚くお礼申しあげます。

JAセレザ川崎は、経営の透明性を高めるために積極的な情報開示につとめており、このたび令和 4年度上期ディスクロージャー誌を作成いたしました。

本誌により、JAセレサ川崎の経営内容や業務の詳細に関するご理解を一層深めていただければ幸いでございます。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

令和4年11月 セレサ川崎農業協同組合

JAセレサ川崎の経営理念

JAセレサ川崎は

食と農を守り豊かな暮らしの実現をめざして 都市農業の振興と地域社会の発展に貢献します

- 1. JAセレサ川崎は、持続可能な都市農業の振興と次世代継承を支援し、活力ある川崎農業の実現に貢献します。
- 2. JAセレサ川崎は、地産地消の大切さを伝え、安全・安心で信頼される農畜産物の産地づくりに貢献します。
- 3. JAセレサ川崎は、地域、農業、JAのつながりを大切にし、環境・文化・健康・福祉の協調と連携をはかり、地域社会の活性化に貢献します。
- 4. JAセレサ川崎は、都市型JAの総合機能を最大限に発揮し、ニーズに合った事業・サービスの提供により組合員満足度を高め、安心して暮らせる豊かな地域社会の実現に貢献します。

JAセレサ川崎のめざす姿(ビジョン)

「2つの共生」

~地域と共生する都市農業、地域と共生する JA~

- 1. 地域と共生する都市農業 消費者の信頼にこたえる安全・安心な農畜産物を供給するとともに、地域の防災、景観・環境の保全、地域住民の農業に対する理解の醸成により持続可能な都市農業の実現をめざします。
- 2. 地域と共生する J A 地域に密着した金融サービス、相談機能、生活・文化活動の積極的な展開により豊かで暮らしやすい地域社会を実現し、地域から信頼され必要とされる J A をめざします。

本誌掲載の内容について

- 1. 令和4年度の上半期(基準日:令和4年9月30日 基準期間:令和4年4月1日~令和4年9月30日)の経営情報等を掲載しています。
- 2. 記載した金額は、表示単位未満を切り捨て表示していますので、合計と一致しない場合があります。なお、金額は、表示単位未満のものは「0」で表示し、基準日(令和4年9月30日)に残高がない(0円)場合等は「-」で表示しています。

プロフィール (令和4年9月30日現在)

• 組 合 名 セレサ川崎農業協同組合(略称: J A セレサ川崎)

• 設 立 平成9年10月1日

• 本店所在地 川崎市宮前区宮崎2-13-38

•営業地区 川崎市内一円

• 出 資 金 25億円

•総 資 産 1兆6,501億円

組合員数 5,262人(正組合員)62,894人(准組合員)

68,156人(合計)

1兆4.869億円 • 貯 金 • 貸 出 余 5.693億円 • 長期共済保有高 1兆7.178億円 • 年金共済保有高 319億円 •購買品取扱高 59億94百万円 • 販売品取扱高 6億16百万円 • 役 員 数 45人 • 職 員 数 1.145人

※令和4年9月末の自己資本比率算出上、期末の外部 流出予定額は未定であることから控除していません。

12.05%

• 単体自己資本比率

I 2つの共生への取り組み

1. 地域と共生する都市農業

「地域と共生する都市農業」の実現をめざし、都市農業の振興および環境保全、食農教育の充実に取り組んでいます。

- ○都市農業の振興への取り組み
 - 新鮮で安全・安心かつ高品質な市内産農産物の供給 ・生産履歴記帳運動の実践と農薬適正使用の徹底
 - 大型農産物直売所「セレサモス」を基軸とした地産地消をはじめとする都市農業への理解促進活動の展開
 - 援農ボランティア育成ならびに活動 ・営農相談コーナー設置等による営農支援活動
 - •農業振興機能を具備した経済事業の展開 •農作業受託事業による農作業労働力の軽減
 - ・農機貸出事業による農業経費の削減 ・農産物の加工に向けた市内企業 (川崎フロンターレ・日航ホテル等) との連携
- ○都市の農地保全への取り組み
 - アグリスクールと果樹栽培講習会開催等による農業担い手の育成
 - 新規就農者向けセレサアカデミーを新設し農業後継者の育成を開始
 - 特定生産緑地指定へ向けて川崎市と特定生産緑地指定の推進に関する協定を締結
 - 都市の農地保全に向けて農地所有者を対象に農地貸借および売買の意向調査を実施
- ○環境保全型農業への取り組み
 - 農業用廃プラスチック・廃ビニール・素焼き鉢・農業用支柱類適正処理の実施
 - •農業用残農薬・使用期限切れ農薬適正処理の実施 •減農薬資材「コンフューザー」、天敵製剤「カブリダニ」等の導入支援
- ○食農教育への取り組み
 - 養護学校、小学校、幼稚園、保育園等を中心とした農業体験学習の実施
 - 「GOGO!! 田植えレンジャー」の実施 市内産農産物を使用した料理教室の実施
- ○都市農業の理解への取り組み
 - 各種品評会の開催を通じた高品質な市内産農産物のPRならびに即売会による消費促進
 - 農業まつり、園芸まつりを中心とした市内における地産地消推進イベントの開催
 - セレサ組合員カレッジを通じて、都市農業、市内産農産物の理解促進
 - 都市農地の持つ多面的機能のひとつである市民防災農地の登録推進
 - 体験型農園「あぐりっこ農園」の運営を通じた農業への理解・周知
 - グリーンツーリズム (ひまわり摘み取り体験) の開催を通じた都市農業への理解促進

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため本年度は中止になった取り組みもございます。

2. 地域と共生するJA

「地域と共生するJA」として、貯金業務、融資業務および相談業務に取り組み、より質の高い総合金融サービスの提供につとめています。また、「ひと・いえ・くるま」の総合保障を通じて、皆さまの暮らしに安心を提供する共済事業を展開しています。

- ○貯金業務の取り組み
 - 各種貯金・定期積金の取り扱い 各種セミナー・年金無料相談会の開催
- ○融資業務の取り組み
 - ・農業融資、各種ローンの取り扱い ・休日相談会等の開催
- ○その他信用事業
 - 為替・決済業務、国債等の窓□販売業務、投資信託業務等の取り扱い
 - 全国キャッシュサービス・クレジットカードの取り扱い J A 神奈川県信連の信託代理店としての遺言信託業務の取り扱い
- ○共済事業
 - 生命総合共済、建物更生共済、自動車共済等の取り扱い

Ⅱ 主な事業活動の概要

1. 上期トピックス (令和4年4月から令和4年9月まで)

令和4年4月

14日 食農教育教材本贈呈式

23~5月4日 セレサモス園芸相談(セレサモス麻生店・宮前店)

令和4年5月

6日 令和4年度アグリスクール開講式

17日 総代研修会

令和4年6月

11日 GOGO!! 田植えレンジャー2022

28日 第25回通常総代会

令和4年7月

6.7.13.14.27.28日 セレサひまわり会の集い

9日 第25回 J A セレサ川崎夏季農産物品評会

12~14日 農業機械メンテナンス会 (パーシモン・経済センター)

19日 貯金特化型支店の導入(上作延支店・東柿生支店)

21~23日 資材店舗「サマーセール」

令和4年8月

6日 ちゃぐりんフェスタ2022

12・25日 川崎市梨・ぶどう品評会(前期の部・後期の部)

23日 多摩川梨を市内病院へ納品

26日 第13回生活文化活動体験発表会・家の光大会

29日 川崎市農業施策・予算要望市長要請

令和4年9月

10日 JAセレサ川崎エキサイトマッチ

14・15日 廃ビニール・廃プラスチック・素焼鉢適正回収(2会場)

27・28日・10月4・5日 創立25周年記念 感謝の集い



GOGO!! 田植えレンジャー2022



第25回通常総代会



第25回JAセレサ川崎夏季農産物品評会



創立25周年記念 感謝の集い

2. 自己改革に関する取り組み (令和4年度)

当組合では、これまでの取り組みにかかる評価や意向を反映させ、「JAセレサ川崎の10年後のめざす姿」実現のための計画として「自己改革工程表」を策定し、農業経営支援や農地保全対策とともに安定した経営基盤の確立に向けて取り組み、7月19日には上作延支店、東柿生支店を貯金特化型支店へとスタートさせました。

今後も、組合員との対話に基づいて「農業者の所得増大・農業生産の拡大」「地域の活性化」「経営基盤の強化」といった 重点目標を達成し、地域になくてはならないJAであり続けるため、引き続き「不断の自己改革」に取り組んでまいります。

3. 地域貢献活動

当JAは川崎市内一円を営業地区として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営される協同組織です。地域の一員として、都市農業の振興と地域社会の発展に向けて、事業活動を展開しています。

(1) 地域からの資金調達の状況

① 貯金残高(令和4年9月30日現在)

当JAは皆さまの大切な資産を「貯金」としてお預かりしています。

貯金1 兆4,869億39百万円(うち定期積金残高225億85百万円)

② 貯金商品

・セレサひまわり会専用定期貯金

年金受給者組織である「セレサひまわり会」の会員を対象にした優遇金利定期貯金です。

・JAマル得定期貯金

給与振込指定者を対象にした優遇金利定期貯金です。

• ネクストステージ定期貯金(退職金限定定期貯金)

退職金をお受取りの方を対象にした優遇金利定期貯金です。

• 相続定期貯金

相続により取得した資金をお預け入れいただける方を対象にした優遇金利定期貯金です。

・ぬくもり定期積金

給与振込指定者を対象にした優遇金利定期積金です。

すくすく定期積金(子育て応援定期積金)

22歳未満のお子さまを扶養している方を対象にした優遇金利定期積金です。

・未来応援(セレサ資産運用プラン定期貯金)

投資信託と定期貯金を同時にお申込みしていただける方を対象にした定期貯金です。 基本コースと退職金・相続資金コースがあります。

(2) 地域への資金融資状況

① 貸出金残高(令和4年9月30日現在)

組合員をはじめ、利用者の皆さまが必要とする事業資金や生活資金のご融資に積極的に取り組んだ結果、貸出金残高は5,693億79百万円となりました。

組合員	4,788億37百万円	地方公共団体等	103億49百万円
その他員外者	321億93百万円	金融機関	480億円
	合 計		5,693億79百万円

② 融資商品

農業資金

JA農機ハウスローン・農業制度資金等、資金使途に応じ各種取り揃えています。 さらに「JAバンク神奈川利子補給制度」、「JAバンク神奈川保証料助成制度」等、借入者の負担を軽減する制

事業資金

度を実施しています。

賃貸住宅等の建築・修繕、他金融機関からのお借換等、幅広く対応しています。

・JA住宅ローン、JAマイカーローン、JA教育ローン、JAカードローン

生活に必要な資金として各種ローンを取り揃えており、インターネット*から事前審査をお申し込みいただけます。 ※一部ローンについては対象外となっております。

> ローン専用ホームページはこちらから。 https://www.jaceresa.or.jp/loan/



(3) 文化的・社会的貢献に関する事項

JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として都市農業の振興や健康管理・福祉活動、生活文化活動を通じた社会貢献につとめています。

① 高齢者福祉・都市農業理解対策・地域活動

•神奈川県「地域見守り活動」への参加

高齢者や障害のある方等の異変をいち早く発見し、行政の支援につなげることを目的として神奈川県の活動に参加しています。

・セレササロン(介護予防活動)の開催

高齢者福祉活動への取り組みとして4つの助け合い組織により、地域住民を対象に月3~4回、当JAの施設を利用し開催しています。

• 介護老人福祉施設へのボランティア

4つの助け合い組織の会員が、川崎市内の介護老人福祉施設へ個人ボランティアとして参加しています。

・健康寿命を延ばすための活動

健康な身体を維持し、自立した生活を送るための知識を学ぶ「健康大学」や「健康イベント」(各地区主催)を実施しています。「健康大学」はヨガやウオーキングセミナーなど筋力づくりがメインの講座などを計画し、「健康イベント」は11地区においてウオーキングや外部講師による体操、健康講話を計画しています。

・食農教育への取り組み

親子料理教室の開催を通じて安全・安心な市内産農産物のPR活動に取り組んでいます。

• エコ活動への取り組み

「かながわプラごみゼロ宣言」に賛同し、活動の一環としてペットボトルキャップを分別回収し再資源化を促進することによりCO2の削減と発展途上国にワクチンを届ける活動に貢献しています。また『3010運動(食品ロス削減運動)』の推進や『SDGs(持続可能な開発目標)』のフードドライブなどの取り組みをしています。

• 検診受診率向上ステップアップ運動の展開

持続可能な農業と健康で豊かな生活を実現するため、組織運動を通じて、農業経営を持続する次世代リーダー層である青壮年部の健康管理対策の重要性を訴求し、検診受診率向上をはかっています。

② 利用者ネットワーク化への取り組み

• 年金受給者組織「セレサひまわり会」

設 立 平成11年7月1日

会員数 49,612名 (令和4年9月30日現在)

対象者 当JAへの年金振込指定者

活 動 セレサひまわり会の集い・お楽しみ日帰り旅行

特 典 定期貯金に対する金利優遇

お誕生日プレゼント・会報誌の発行

Ⅲ 経営状況等の概要

1. 貸借対照表

令和4年9月30日現在(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
信用事業資産	1,565,971	信用事業負債	1,550,508
共済事業資産	19	共済事業負債	1,505
経済事業資産	145	経済事業負債	112
雑 資 産	2,216	雑 負 債	1,534
固定資産	16,037	諸引当金	4,456
外部出資	63,798	負債の部合計	1,558,115
前払年金費用	_	(純資産の部)	
繰延税金資産	2,004	組合員資本	93,762
		出 資 金	2,517
		資本準備金	114
		利益剰余金	91,129
		処分未済持分	_
		評価・換算差額等	▲ 1,685
		純資産の部合計	92,076
資産の部合計	1,650,192	負債及び純資産の部合計	1,650,192

2. 損益計算書

令和4年4月1日から令和4年9月30日まで(単位:百万円)

13/10 1 1 1/3 1 10/3	グラカ仙4年9月30日よび (単位・日月月)
科 目	金額
事業総利	益 6,798
信用事業総利益	益 5,562
共済事業総利益	益 1,177
購 買 事 業 総 利 額	益 68
販売事業総利益	益 92
その他の事業総利者	益 🛕 102
事業管理	費 5,400
事業利益	益 1,398
事業外収額	益 302
事業外費	用 15
経 常 利 諸	益 1,685
特別利 刻	益 0
特別 損	失 0
税 引 前 当 期 利 割	益 1,685
法人税、住民税及び事業権	税 366
法人税等調整	額 68
法人税等合計	額 434
当期剰余	金 1,250
当期首繰越剰余	金 1,155
当期未処分剰余金	金 2,405

3. 農協法及び金融再生法に基づく開示債権の状況 (単体)

(単位:百万円)

債 権 区 分		債 権 額			令和4年9月末債権額に対する保全額						
			令和4年3月末	令和4年9月末	増 減 額	担保による保全額	保証による保全額	個別貸倒引当金	合	計	
破極	至 生債権及	びこれらに準っ	ずる債権	464	491	26	161	104	225		491
危	険	債	権	270	632	361	587	45	_		632
要	管	理債	権	_	_	_	_	_	_		_
	三月以	以上延滞	債権	_	_	_	_	_	_		_
	貸出乳	条件緩和	債権	_	_	_	_	_	_		_
	小	計		735	1,123	388	748	149	225		1,123
正	常	債	権	563,948	568,475	4,526					
	合	計		564,684	569,598	4,914					

- ① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。
- ② 危険債権とは債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいいます。
- ③ 要管理債権とは「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額をいいます。
- ④ 三月以上延滞債権とは元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権及び危険債権に該当しないものをいいます。
- ⑤ 貸出条件緩和債権とは債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権に該当しないものをいいます。
- ⑥ 正常債権とは債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記に掲げる債権以外のものに区分される債権をいいます。

4. 単体自己資本比率

令和4年3月末	令和4年9月末
11.99%	12.05%

- 注 1. 「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農水省告示第2号)に基づき算出しています。
 - 2. 令和4年9月末の自己資本比率算定上、期末の外部流出予定額は未定であることから控除していません。

5. 主要勘定の状況

(単位:百万円、%)

	令和3年9月末	令和4年3月末	令和4年9月末	令和4年9月末計画	計画対比(9月末)
貯金	1,512,141	1,519,600	1,486,939	1,492,251	99.6
貸出金	557,472	564,454	569,379	564,807	100.8
有 価 証 券	82,636	87,095	96,620	94,500	102.2
 預 金	961,408	946,176	893,069	930,500	96.0

⁽注) 有価証券は評価損益を含んだ残高で表示しています。

6. 有価証券等時価情報

当JAでは、組合員・利用者の皆さまからお預かりした資金を安全に運用できるよう、慎重なリスク管理を行っています。

①有価証券 (単位:百万円)

0131	шш. /)								(+12 - 1771 17
壬	米古	**	令和4年3月末			令和4年9月末			
	種類			帳簿価額	時 価	評価損益	帳簿価額	時 価	評価損益
売	買		的	_	_	_	_	_	-
満	期 保	有 目	的	_	_	_	_	_	_
そ	(カ	他	87,469	87,095	▲ 374	98,956	96,620	▲ 2,336
	合	計		87,469	87,095	▲ 374	98,956	96,620	▲ 2,336

- 注 1. 令和4年9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。
 - 2. その他有価証券については償却原価適用後の帳簿価額を記載しています。

店舗等のご案内

店舗名	所在地	電話番号	FAX 番号	店舗名	所在地	電話番号	FAX 番号
川崎区				宮前区			
※ みなみ支店	川崎区宮本町 2-31	044-222-7341	044-233-8441	本 店	宮前区宮崎 2-13-38	044-877-2111	044-877-2211
大師支店	川崎区出来野 6-23	044-288-3907	044-288-1628	宮前支店	宮前区有馬 2-13-1	044-866-4231	044-855-0693
大島支店	川崎区大島 4-13-14	044-244-6331	044-244-8509	野川支店	宮前区西野川 3-44-3	044-766-0555	044-777-4841
※ 小 田 支 店	川崎区小田 5-27-1	044-355-4331	044-355-4991	鷺沼支店	宮前区小台 1-18-7	044-866-0621	044-855-0502
				宮崎支店	宮前区宮崎 2-3-17	044-866-6111	044-855-0532
幸区				向丘支店	宮前区平 1-1-24	044-866-4121	044-877-9815
日吉支店	幸区南加瀬 5-3-1	044-588-1588	044-588-2153	菅 生 支 店	宮前区菅生 1-2-22	044-977-1111	044-977-5587
※ 鹿島田支店	幸区新塚越 201	044-555-5150	044-555-5216	宮前平支店	宮前区土橋 1-1-1	044-877-7371	044-877-7030
小向支店	幸区小向西町 3-71-1	044-544-8811	044-544-8856	経済センター	宮前区有馬 2-13-1	044-855-3561	044-855-0794
				セレサモス宮前店	宮前区宮崎 2-1-4	044-853-5011	044-853-0505
中原区							
御幸支店	中原区田尻町 31	044-522-7441	044-511-4980	多摩区			
中原支店	中原区上小田中 5-1-1	044-751-5911	044-751-2666	稲田支店	多摩区登戸 2255-1	044-911-4933	044-922-1180
住吉支店	中原区井田中ノ町 2-4	044-766-5224	044-766-2516	宿河原支店	多摩区宿河原 3-10-1	044-911-3278	044-922-2080
新城支店	中原区新城 1-10-17	044-755-5191	044-766-2543	菅 支 店	多摩区菅 2-1-5	044-944-3101	044-945-3380
小 杉 支 店	中原区小杉町 3-1501-5	044-711-2881	044-733-5256	生田支店	多摩区生田 7-8-1	044-911-3154	044-922-2210
元住吉支店	中原区木月住吉町 5-27	044-434-6411	044-434-0068	長 沢 支 店	多摩区南生田 5-14-5	044-977-7611	044-976-6910
高津区				麻生区			
橘支店	高津区千年 793-3	044-766-2228	044-777-5425	柿生支店	麻生区上麻生 5-6-1	044-988-1131	044-987-9390
子母口支店	高津区子母口 541-1	044-766-7821	044-777-5105	※ 東柿生支店	麻生区下麻生 2-43-24	044-988-6511	044-988-1750
高津支店	高津区溝□ 1-6-7	044-833-2221	044-844-5412	栗平支店	麻生区栗平 2-2-12	044-989-0101	044-988-3980
※ 上作延支店	高津区上作延 259-4	044-888-3261	044-877-9817	新百合丘支店	麻生区万福寺 1-14-1	044-951-1123	044-966-0033
北見方支店	高津区北見方 1-27-12	044-811-9666	044-844-5409	千代ヶ丘支店	麻生区千代ヶ丘 8-2-1	044-951-0121	044-955-7826
梶ヶ谷支店	高津区末長 1-45-1	044-877-9661	044-877-9825	パーシモン	麻生区片平 2-30-15	044-988-7405	044-987-4449
久地駅前支店	高津区久地 4-24-11	044-833-1111	044-833-1112	セレサモス麻生店	麻生区黒川 172	044-989-5311	044-989-5933
							※貯金特化型支店

営業時間のご案内

(令和4年11月現在)

 【支店窓口】
 9:00~15:00 (平日) (注1)

 【A T M】
 8:00~21:00 (注2)

【セレサモス(麻生店・宮前店)】 9:30~15:00 ※定休日は毎週水曜日、年末年始ほかです。

【セレサモス宮前店 園芸館】 9:30~15:00 ※定休日はセレサモス宮前店に準じます。

【経済センター・パーシモン】 9:00~16:00 (平日・土曜日)

※決算時には営業時間が異なります。定休日は毎週日曜日、祝日、年末年始ほかです。

(注1) 貯金特化型支店については、平日昼の窓口休業時間がございます。支店により昼休業時間が異なりますのでホームページ等でご確認ください。

(注2) ATMはご利用のキャッシュカードの種類・曜日・ 時間により提供サービスが異なります。

JAセレサ川崎は皆さまの声を誠実に受けとめます

JAセレサ川崎では、皆さまにご満足いただけるサービスの提供を心がけておりますが、当JAについて、ご意見・ご相談等がありましたらお気軽に、当JAの最寄り店舗または下記受付窓口までお申し出ください。 JAセレサ川崎は、より一層の「信頼」と「安心」をお届けするため、ご利用の皆さまの声を誠実に受けとめます。

JAセレサ川崎 総合リスク管理室

T E L:044-877-2186

eメール: support@jaceresa.or.jp

受付時間:9:00~17:00 (土曜日・日曜日・祝日を除く)

ホームページ

(https://www.jaceresa.or.jp/



セレサ川崎農業協同組合 経営企画部 令和4年11月発行 〒 216-0033 川崎市宮前区宮崎 2-13-38 TEL 044-877-2111 (代表) FAX 044-877-2211